



# れんげそう

令和5年9月1日  
福生第五小学校  
学校通信第553号

## 二学期を迎え

校長 泉田 巧人

長い夏休みも終わり、二学期が始まりました。学校には、子どもたちの元気な声も帰ってきて、校舎に響き渡っています。学校には、主役の子どもたちがいることが一番だと実感しています。夏休みの7月29日(土)・30日(日)に各地域で、8月27日(日)には熊川住宅で、夏祭りが4年ぶりに開催されました。



【校長室から見える夏の風景】

子どもたちは地域の行事に参加し、屋台や盆踊りなどを楽しみ、とても有意義な時間を過ごせたことと思います。また、8月25日(金)には、PTA主催による、「五小 クリーン大作戦」が実施され、児童・保護者・GCS・PTA役員等30人ほどで、校内の流しを掃除していただきました。また、その日の夜には、校内のナイトハイクのイベントを実施し、児童・保護者等を含め総勢約250人が普段入ることのできない「夜の校舎」を探検して回りました。保護者、地域の皆様には、夏休みを楽しく安全に過ごすことができましたことに感謝申し上げます。

さて、2学期には各学年で様々な学習や行事が予定されています。9月26日(火)・27日(水)には、第5学年の「名栗自然教室」が実施されます。5年生の児童にとっては、初めての宿泊行事です。名栗自然教室という、学校とは違った環境での様々な経験は、多くの学びへとつながっていきます。大きく成長するための一歩となるように期待しています。

11月22日(水)は、令和4・5年度東京都安全教育推進校の研究発表日です。この日は全ての学級で安全教育の公開授業を行います。本校のある地域は令和元年の台風19号により多摩川が氾濫し、避難勧告が出されました。そのことも踏まえ、本校では災害安全を重点に置き安全教育に取り組んでいます。子どもたちには、まずは「自分の身は自分で守る」を意識した行動ができるようにし、その後に各学年の発達段階に応じた教育を進めています。今後も、学校・家庭・地域が一体となり防災意識と実践力を高めていけるよう御理解と御協力をお願いいたします。

2学期も、様々な教育活動を通して、子どもたちの学びが深まるよう、教職員一同努力してまいります。